



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月26日

上場取引所 東

上場会社名 エレマテック株式会社

コード番号 2715 URL <http://www.elematec.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 加藤 潤

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長執行役員

(氏名) 磯上 篤生

TEL 03-3454-3526

四半期報告書提出予定日 平成29年7月26日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	50,859	14.9	1,425	74.8	1,261	48.4	843	31.7
29年3月期第1四半期	44,255	△30.2	815	△63.5	849	△63.2	640	△61.6

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 723百万円 (—%) 29年3月期第1四半期 △1,202百万円 (△164.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	41.19	—
29年3月期第1四半期	31.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	92,619	45,064	48.7	2,201.16
29年3月期	93,284	44,545	47.8	2,175.80

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 45,064百万円 29年3月期 44,545百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	25.00	—	33.00	58.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年 3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	205,000	1.0	5,800	7.3	5,600	5.4	3,900	190.5	190.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期1Q	21,152,473 株	29年3月期	21,152,473 株
30年3月期1Q	679,267 株	29年3月期	679,267 株
30年3月期1Q	20,473,206 株	29年3月期1Q	20,473,235 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	11
3. 補足情報	11
海外売上高	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、雇用・所得環境の改善が進む中、緩やかな回復基調が続きましたが、英国のEU離脱問題、米国経済の動向や中国をはじめとするアジア新興国及び資源国経済の動向、中東・北朝鮮の地政学的リスクの高まり等、世界経済の不確実性により先行きは不透明な状況で推移しました。

エレクトロニクス業界におきましては、高機能スマートフォンや、IoT関連機器の需要及び自動車の電装化比率の拡大により、電子部品等の生産は堅調に推移しました。また、白物家電の販売は製品ごとにばらつきはあるものの、総じて堅調に推移しました。

このような状況の中、当社グループは、スマートフォン向けデバイス及びディスプレイ関連部材と自動車向け各種関連部材に注力した販売活動に努めました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比14.9%増の508億59百万円となりました。

利益面につきましては、売上高の増加に伴い売上総利益も増加し、営業利益は、前年同期比74.8%増の14億25百万円となりました。

経常利益は、営業利益が増加したことから、前年同期比48.4%増の12億61百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常利益が増加したことから、前年同期比31.7%増の8億43百万円となりました。

当社グループの報告セグメントを基にした、当第1四半期連結累計期間における地域別販売状況の概要は、以下のとおりであります。

(日本)

売上高は、スマートフォン向けデバイス及びディスプレイ関連部材の販売が増加したことから、前年同期比28.3%増の288億20百万円となりました。営業利益は、前年同期比275.0%増の6億15百万円となりました。

(中国)

売上高は、スマートフォン向けデバイス及びディスプレイ関連部材の販売が減少したことから、前年同期比9.4%減の114億81百万円となりました。営業利益は、前年同期比49.3%減の2億38百万円となりました。

(その他アジア)

売上高は、自動車向け及びOA機器向け各種関連部材の販売が増加したことから、前年同期比9.3%増の83億12百万円となりました。営業利益は、前年同期比108.0%増の3億56百万円となりました。

(欧米)

売上高は、自動車向け各種関連部材の販売が増加したことから、前年同期比47.6%増の22億44百万円となりました。営業利益は、前年同期比96.4%増の72百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、「受取手形及び売掛金」が減少したこと等により、前連結会計年度末比0.7%減の926億19百万円となりました。

負債は、「未払法人税等」が減少したこと等により、前連結会計年度末比2.4%減の475億54百万円となりました。

純資産は、「利益剰余金」が増加したこと等により、前連結会計年度末比1.2%増の450億64百万円となりました。なお、自己資本比率は、48.7%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より16億68百万円増加し、119億50百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、23億47百万円の収入となりました。主な要因としましては、税金等調整前四半期純利益が12億61百万円、売上債権の減少による資金獲得が40億91百万円、たな卸資産の増加による資金流出が15億91百万円、仕入債務の減少による資金流出が4億41百万円、法人税等の支払による資金流出が9億9百万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、2億37百万円の支出となりました。主な要因としましては、定期預金の預入による資金流出が1億84百万円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、4億90百万円の支出となりました。主な要因としましては、短期借入金の返済による資金流出が2億90百万円、配当金の支払による資金流出が1億99百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の連結業績予想につきましては、平成29年4月27日公表の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,282	12,135
受取手形及び売掛金	66,955	62,955
たな卸資産	9,466	11,107
繰延税金資産	305	303
その他	1,184	1,361
貸倒引当金	△531	△801
流動資産合計	87,662	87,063
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,201	2,207
減価償却累計額	△1,481	△1,497
建物及び構築物(純額)	720	710
土地	1,243	1,243
その他	1,692	1,733
減価償却累計額	△1,257	△1,280
その他(純額)	435	453
有形固定資産合計	2,398	2,406
無形固定資産		
ソフトウェア	341	328
販売権	774	721
その他	0	0
無形固定資産合計	1,115	1,049
投資その他の資産		
投資有価証券	518	532
繰延税金資産	378	384
投資不動産	362	359
破産更生債権等	2,928	2,949
退職給付に係る資産	57	49
その他	809	791
貸倒引当金	△2,946	△2,967
投資その他の資産合計	2,107	2,099
固定資産合計	5,621	5,555
資産合計	93,284	92,619

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	42,734	42,420
短期借入金	2,884	2,592
未払法人税等	840	432
賞与引当金	298	305
役員賞与引当金	—	10
その他	1,763	1,565
流動負債合計	48,521	47,326
固定負債		
退職給付に係る負債	72	61
その他	145	166
固定負債合計	217	227
負債合計	48,738	47,554
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,142	2,142
資本剰余金	3,335	3,335
利益剰余金	38,618	39,256
自己株式	△694	△694
株主資本合計	43,401	44,040
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	165	180
繰延ヘッジ損益	△4	△5
為替換算調整勘定	989	852
退職給付に係る調整累計額	△7	△2
その他の包括利益累計額合計	1,143	1,024
純資産合計	44,545	45,064
負債純資産合計	93,284	92,619

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	44,255	50,859
売上原価	40,623	46,165
売上総利益	3,632	4,693
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	938	972
役員報酬	39	43
運賃及び荷造費	431	508
法定福利費	167	176
旅費及び交通費	168	178
減価償却費	58	50
賞与引当金繰入額	183	219
役員賞与引当金繰入額	16	10
退職給付費用	54	57
貸倒引当金繰入額	13	260
その他	744	789
販売費及び一般管理費合計	2,816	3,268
営業利益	815	1,425
営業外収益		
受取利息	6	7
貸貸収入	19	20
為替差益	14	—
その他	6	4
営業外収益合計	47	32
営業外費用		
支払利息	1	1
貸貸費用	5	5
為替差損	—	185
その他	5	3
営業外費用合計	12	196
経常利益	849	1,261
特別利益		
投資有価証券売却益	1	—
特別利益合計	1	—
税金等調整前四半期純利益	851	1,261
法人税等	210	417
四半期純利益	640	843
親会社株主に帰属する四半期純利益	640	843

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	640	843
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△46	14
繰延ヘッジ損益	1	△1
為替換算調整勘定	△1,800	△137
退職給付に係る調整額	2	4
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	0
その他の包括利益合計	△1,842	△119
四半期包括利益	△1,202	723
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,202	723

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	851	1,261
減価償却費	70	63
貸倒引当金の増減額(△は減少)	13	246
破産更生債権等の増減額(△は増加)	0	13
売上債権の増減額(△は増加)	△3,686	4,091
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,259	△1,591
仕入債務の増減額(△は減少)	6,072	△441
その他	△502	△393
小計	1,560	3,248
利息及び配当金の受取額	8	9
利息の支払額	△1	△1
法人税等の支払額	△142	△909
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,424	2,347
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△165	△184
有形固定資産の取得による支出	△48	△50
無形固定資産の取得による支出	△6	△9
投資不動産の賃貸による収入	18	19
その他	△75	△12
投資活動によるキャッシュ・フロー	△277	△237
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△9	△290
配当金の支払額	△704	△199
財務活動によるキャッシュ・フロー	△713	△490
現金及び現金同等物に係る換算差額	△991	48
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△557	1,668
現金及び現金同等物の期首残高	12,477	10,282
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,919	11,950

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	中国	その他 アジア	欧米	計		
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	22,460	12,667	7,607	1,520	44,255	—	44,255
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	11,659	4,451	1,566	455	18,133	(18,133)	—
計	34,120	17,118	9,173	1,975	62,388	(18,133)	44,255
セグメント利益	164	469	171	36	842	△26	815

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額は、セグメント間の消去額を記載しております。

2. 日本以外の各セグメントに属する国または地域は、次のとおりであります。

- (1) 中国……………中国(香港を含む)
- (2) その他アジア…台湾、韓国、インド、東南アジア
- (3) 欧米……………米国、メキシコ、チェコ

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	中国	その他 アジア	欧米	計		
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	28,820	11,481	8,312	2,244	50,859	—	50,859
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,123	5,895	3,344	124	21,487	(21,487)	—
計	40,944	17,376	11,656	2,368	72,346	(21,487)	50,859
セグメント利益	615	238	356	72	1,283	141	1,425

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額は、セグメント間の消去額を記載しております。

2. 日本以外の各セグメントに属する国または地域は、次のとおりであります。

- (1) 中国……………中国(香港を含む)
- (2) その他アジア…台湾、韓国、インド、東南アジア
- (3) 欧米……………米国、メキシコ、チェコ

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

海外売上高

前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

	中国	その他アジア	その他	合計
I 海外売上高(百万円)	14,504	9,215	1,562	25,283
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	44,255
III 海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	32.8	20.8	3.5	57.1

(注) 国または地域の区分の方法及び各区分に属する主な国または地域は、次のとおりであります。

① 国または地域の区分の方法……………地理的近接度による。

② 各区分に属する主な国または地域……中国(香港を含む)

その他アジア：台湾、韓国、インド、東南アジア

当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

	中国	その他アジア	その他	合計
I 海外売上高(百万円)	13,600	11,556	2,188	27,345
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	50,859
III 海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	26.7	22.7	4.3	53.8

(注) 国または地域の区分の方法及び各区分に属する主な国または地域は、次のとおりであります。

① 国または地域の区分の方法……………地理的近接度による。

② 各区分に属する主な国または地域……中国(香港を含む)

その他アジア：台湾、韓国、インド、東南アジア